

2025年奈良ブロック宣教司牧計画

短期目標 1

各教会は、青少年・リーダー・保護者の信仰を深めるために、「奈良県青少年の集い」と「教会学校合同企画行事」および「教区青少年委員会・信仰教育委員会の企画行事」への青少年・リーダー・保護者の参加を呼びかけ、参加のための支援を行う。

短期目標 2

ブロックおよび各教会は、共同宣教司牧の精神に基づき、信徒の信仰養成と奉仕職を深めるための研修・講座・分かち合いを実行する。また、典礼文の改訂を機に、典礼を学ぶ機会を設ける。

短期目標 3

多国籍の共同体を実現するために、日本人と滞日外国人の方々との交流、分かち合いを定期的に実施して、お互いの理解を深める。

短期目標 4

先人の信仰を学び、信仰生活を見直す糧とする。とくに列福されたユスト高山右近の取り次ぎを願い、列聖を祈念する。

短期目標 5

高齢化の進む教会の現状において、活性化を図るための方策を考えていく。また、教会に来るのが困難な人々のために何ができるかを考え、つながりを深める取り組みを行う。

短期目標 6

聖年にあたり、ブロックが「希望の巡礼者」として歩むために巡礼教会の訪問、巡礼者の受け入れを準備する。また、すべての人に主の復活の希望を分かち合うために祈るとともに、助けを必要としている人々とのかかわりを深める活動を行う。

2024～2028年長期目標

私たち奈良ブロック信者は

1. これからの教会を担う青少年の育成を進め、同時に高齢化に対応した教会のあり方を考えていく。

2. 福音宣教する教会共同体になるために、信徒の信仰養成と、信徒の奉仕職を充実させる。
3. 滞日外国人の人々と連帯し、多国籍の教会共同体を作る。